



2027年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月9日

上場会社名 株式会社MORESCO 上場取引所 東
 コード番号 5018 URL <https://www.moresco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 両角 元寿
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 藤本 博文 (TEL) 078-303-9220
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2027年2月期第1四半期の連結業績(2026年3月1日~2026年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年2月期第1四半期	9,306	9.3	1,071	106.1	1,117	153.2	731	208.3
2026年2月期第1四半期	8,516	3.2	520	174.4	441	△1.9	237	△4.9

(注) 包括利益 2027年2月期第1四半期 1,074百万円(—%) 2026年2月期第1四半期 △540百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期第1四半期	79.66	—
2026年2月期第1四半期	25.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年2月期第1四半期	40,221	27,617	60.0	2,628.10
2026年2月期	40,683	26,883	57.7	2,558.24

(参考) 自己資本 2027年2月期第1四半期 24,118百万円 2026年2月期 23,477百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	20.00	—	35.00	55.00
2027年2月期	—	—	—	—	—
2027年2月期(予想)	—	25.00	—	30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年2月期の連結業績予想(2026年3月1日~2027年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	6.1	2,400	1.4	2,700	△0.2	1,550	1.6	168.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2026年6月11日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分を行うことを決議しております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の処分の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 一社(社名) ー 除外 1社(社名) CROSS TECHNOLOGIES N. A. INC.

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年2月期1Q	9,696,500株	2026年2月期	9,696,500株
2027年2月期1Q	519,376株	2026年2月期	519,320株
2027年2月期1Q	9,177,138株	2026年2月期1Q	9,170,690株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

2026年7月15日に、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(第1四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(第1四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
3. 補足情報	9
(1) 製品およびサービスに関する情報	9
(2) 海外売上高	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当四半期連結会計期間におけるわが国経済は、米国のイランへの武力行使を受けた中東情勢の混乱により、原油価格の高騰やナフサなど原油由来の原材料の調達難に見舞われ、自動車等幅広い製造業の活動が制約を受ける状況となりました。世界経済においても、中国では景気の減速傾向が継続しております。米国では、AI関連分野への積極的な投資を背景に景気は底堅く推移しているものの、エネルギー価格の上昇に伴う消費者マインドの悪化が見られました。中東情勢の混乱による原油価格の高騰が長期化した場合には、世界的な景気の下振れにつながる恐れがあり、先行きの不透明感が高まっております。

このような状況のもと当社グループにおいては、中国および北米を除く拠点で自動車生産台数が増加したこと、また、国内では中東情勢の混乱を受けた顧客での在庫確保の影響もあり増収となりました。この結果、売上高は9,306百万円(前年同期比9.3%増)、営業利益は1,071百万円(前年同期比106.1%増)、経常利益は1,117百万円(前年同期比153.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は731百万円(前年同期比208.3%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① 日本

全部門において原材料価格引き上げに伴う価格是正を実施しました。加えて、特殊潤滑油部門は顧客での在庫確保の影響により、ダイカスト用油剤など多くの油種で販売が増加し、また、データセンター向けハードディスク表面潤滑剤をはじめとする高付加価値製品の売上高も増加したことにより、部門全体の売上高は前年を上回りました。ホットメルト接着剤部門は、主要顧客での受注増により、増収となりました。素材部門は、スルホネートの販売が増加したことにより増収となりました。その他部門では、廃水処理装置に関連した販売の増加により増収となりました。

この結果、当セグメントの外部顧客への売上高は6,368百万円(前年同期比17.9%増)となり、セグメント利益は819百万円(前年同期比167.4%増)となりました。

② 中国

特殊潤滑油は、自動車生産が減少したものの、真空油剤および切削油剤等の新規拡販により増収となりました。ホットメルト接着剤は、捕虫材用途等の売上高が増加したことで、増収となりました。

この結果、当セグメントの外部顧客への売上高は946百万円(前年同期比5.8%増)となり、セグメント利益は109百万円(前年同期比30.3%増)となりました。

③ 東南／南アジア

特殊潤滑油は、自動車生産台数の増加による主要顧客での需要増加により、多くの油種で販売が増加したことで増収となりました。ホットメルト接着剤は不採算製品の整理等による衛生材料用途の販売減少により、減収となりました。

この結果、当セグメントの外部顧客への売上高は1,553百万円(前年同期比9.9%減)となりましたが、セグメント利益は167百万円(前年同期比207.3%増)となりました。

④ 北米

特殊潤滑油は主要顧客での需要の減少により、減収となりました。

この結果、当セグメントの外部顧客への売上高は439百万円(前年同期比11.4%減)となり、セグメント損失は15百万円(前年同期は45百万円のセグメント利益)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて462百万円減少し、40,221百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が302百万円、原材料及び貯蔵品が289百万円それぞれ増加したものの、現金及び預金が909百万円減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて1,195百万円減少し、12,604百万円となりました。これは主に、短期借入金が801百万円、長期借入金が165百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて733百万円増加し、27,617百万円となりました。これは主に、利益剰余金が410百万円、為替換算調整勘定が277百万円それぞれ増加したことによるものです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,914	6,005
受取手形及び売掛金	7,329	7,631
電子記録債権	1,333	1,273
商品及び製品	3,774	3,792
原材料及び貯蔵品	3,118	3,407
その他	672	677
貸倒引当金	△10	△11
流動資産合計	23,129	22,772
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,944	4,909
機械装置及び運搬具(純額)	1,866	1,797
土地	2,527	2,533
その他(純額)	595	573
有形固定資産合計	9,932	9,812
無形固定資産		
のれん	488	486
その他	795	797
無形固定資産合計	1,283	1,282
投資その他の資産	6,338	6,355
固定資産合計	17,553	17,449
資産合計	40,683	40,221
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,567	4,525
電子記録債務	514	544
短期借入金	3,452	2,651
未払法人税等	379	438
賞与引当金	547	291
関係会社整理損失引当金	65	68
その他	1,689	1,798
流動負債合計	11,213	10,314
固定負債		
長期借入金	1,108	943
退職給付に係る負債	524	522
その他	953	825
固定負債合計	2,586	2,290
負債合計	13,799	12,604

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,118	2,118
資本剰余金	1,978	1,978
利益剰余金	16,385	16,795
自己株式	△641	△641
株主資本合計	19,841	20,250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	288	262
為替換算調整勘定	2,409	2,687
退職給付に係る調整累計額	939	920
その他の包括利益累計額合計	3,637	3,868
非支配株主持分	3,406	3,498
純資産合計	26,883	27,617
負債純資産合計	40,683	40,221

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
売上高	8,516	9,306
売上原価	5,908	5,955
売上総利益	2,608	3,351
販売費及び一般管理費	2,088	2,280
営業利益	520	1,071
営業外収益		
受取利息	7	10
受取配当金	2	2
持分法による投資利益	39	59
補助金収入	23	4
その他	9	11
営業外収益合計	79	85
営業外費用		
支払利息	14	11
為替差損	139	21
その他	5	7
営業外費用合計	158	39
経常利益	441	1,117
特別損失		
投資有価証券評価損	3	—
特別損失合計	3	—
税金等調整前四半期純利益	438	1,117
法人税、住民税及び事業税	237	398
法人税等調整額	△64	△100
法人税等合計	173	298
四半期純利益	265	819
非支配株主に帰属する四半期純利益	28	88
親会社株主に帰属する四半期純利益	237	731

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
四半期純利益	265	819
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	△36
為替換算調整勘定	△713	256
退職給付に係る調整額	△20	△20
持分法適用会社に対する持分相当額	△69	55
その他の包括利益合計	△805	256
四半期包括利益	△540	1,074
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△417	962
非支配株主に係る四半期包括利益	△123	112

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南/ 南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,403	894	1,723	495	8,516	—	8,516
セグメント間の内部売上高 又は振替高	381	87	5	2	475	△475	—
計	5,784	981	1,728	497	8,990	△475	8,516
セグメント利益	306	84	54	45	489	31	520

(注) 1. セグメント利益の調整額31百万円には、セグメント間取引消去0百万円、棚卸資産の調整額31百万円および貸倒引当金の調整額0百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南/ 南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,368	946	1,553	439	9,306	—	9,306
セグメント間の内部売上高 又は振替高	424	71	1	—	496	△496	—
計	6,792	1,017	1,554	439	9,802	△496	9,306
セグメント利益又は 損失(△)	819	109	167	△15	1,081	△10	1,071

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△10百万円には、セグメント間取引消去2百万円、棚卸資産の調整額△11百万円および貸倒引当金の調整額0百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産および長期前払費用に係る償却費を含む。)およびのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
減価償却費	279百万円	276百万円
のれんの償却額	12	12

3. 補足情報

(1) 製品およびサービスに関する情報

当第1四半期連結累計期間(自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)

外部顧客への売上高	金額(百万円)	前年同期比(%)
特殊潤滑油	5,683	115.8%
素材	1,184	101.9%
ホットメルト接着剤	1,949	97.7%
エネルギーデバイス材料	92	93.2%
その他	399	113.3%
合計	9,306	109.3%

(2) 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I. 海外売上高(百万円)	3,098	507	26	3,632
II. 連結売上高(百万円)				9,306
III. 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	33.3	5.5	0.3	39.0

(注) 1. 地域区分は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア……………中国、インドネシア、タイ、マレーシア、インド

北米……………米国、メキシコ

その他……………アラブ首長国連邦、トルコ

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。